

ゆきしろみず



「宵の尻屋崎灯台」

※本写真は特別な許可を得て、撮影しています。

主な内容

本号では建設所員の一日を取材するなど、「安全」に対する取り組みを紹介!

- P.1-2 屋内広場の名称が決定! / グループ紹介
- P.3 建設所員の一日に密着
- P.4 地域の一員として / 原子力クイズその⑥
- P.5 東通村を知りたい

◆誌名「ゆきしろみず」とは、雪どけ水のことをいいます。雪どけ水は静かに大地に流れ入り、浸し、潤します。私どもも雪どけ水のように地域に浸透し、一体となっていければという願いが込められています。

二次元コードを使ってクイズ・アンケートに応募しよう!

はがき又は二次元コードで4ページのクイズとアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で20名様に、企画G・業務Gおすすめの神奈川・横浜にある鎌倉紅谷さんの『クルマミツ子5個入』もしくは埼玉・熊谷にある紅葉屋本店さんの『五家宝15本入』をどちらか1つプレゼントします。詳しくは、P5をご覧ください。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



応募締め切り 2026年6月19日(金)

屋内広場の名称が **のくのく広場** に決定!

東通小学校 4年(当時)
滝谷さんが
考えてくれました!



「のくのく広場」という名称は誰もが温もりを感じられる響きと親しみやすさを兼ね備えており、今後多くの方に、愛されお使いいただきたい空間のイメージに最もふさわしいものとして新たな名称に決定させていただきました。



この名称を通じてこの広場が未来永く地域の方に親しまれたくさんの方が集う場になればと考えています。今後とも、「のくのく広場」をどうぞよろしくお願いいたします。



挨拶

日頃より、当社事業へのご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

当社は現在、建設工事の再開に向けて、福島第一原子力発電所の事故以降見直された、新規制基準への適合に向けた調査や検討を進めています。より安全性に優れたプラント設計を追求し、世界に誇れる最新鋭の原子力発電所を建設してまいります。これからも安全最優先で作業に取り組み、一日も早く今後の建設見通しをお示しできるよう努めていきます。

また、日頃からnooqu(ノーフ)をご利用いただきましてありがとうございます。

地域の皆さまが気軽に集い、交流を深めていただける場所として運営してまいります。

今後も皆さまに親しまれる施設づくりに努めていきますので、引き続き、多くの方にご利用いただき、交流の場としてご活用いただければ幸いです。

常務執行役青森事業本部長 宗 一 誠
東通原子力建設所長 西 宏八郎

グループ紹介

青森事業本部の
縁の下の力持ち!

青森事業本部
企画グループ



《組織図》



業務概要

青森事業本部と東通原子力建設所が一体となって「原子力発電所建設」と「地域共創」を進められるように、青森行動計画に基づいた様々な取り組みを進めています。

意気込み

業務を通じて地域のみなさまと直接ふれあう機会は少ないですが、積極的に地域イベントに参加しています!また、メンバー全員が東通村に居住しており、これからも地域の一員として頑張ります!

チェアヨガ教室



「のくのく広場」
これまでの利用のようす

nooqu新春イベント



成果報告会



募集中 のくのく広場利用者&TEPCOふれあいくらぶレクリエーション

のくのく広場を使ってみたいという方を募集しております!右側のnooqu二次元コードよりお問い合わせいただけますと、どなたでも**無料**でご利用可能ですので、お気軽にお問い合わせください!また、とじ込みアンケートはがき、またはアンケート二次元コードより、**TEPCOふれあいくらぶでやってみたいレクリエーション**の募集も行っております!お気軽にご応募ください!
※実施できないものもございますが、今後の参考にさせていただきます。



<nooqu>



<アンケート>

企画グループ

共創企画グループ

共創事業運営グループ

業務グループ



相馬さん

富手さん

水上チームリーダー

坂本さん

大森さん

對馬さん

島田マネージャー

職場環境を整え、
快適な仕事をサポート!

共創・企画室
業務グループ

業務概要

採用・人事・健康管理・事務所や寮の運営管理など、総務・労務業務を通じて、青森事業本部の社員が安心して働ける環境を整え、人財の確保・定着に取り組んでいます。

意気込み

社員一人ひとりが最高のパフォーマンスを発揮できる環境と多様な業務に柔軟に対応できる体制を整えられるよう、メンバー一同、力を合わせて取り組んでいきます!

密着!

建設所員の
一日を取材の



土木設備グループ
なかむら とうご
中村 透吾
◆勤務年数：3年(20歳)
◆出身地：岩手県久慈市
◆趣味：ドライブ・野球

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
●8:40/出社	●9:00/資料作成		●12:00 昼食	●13:00 現場確認		●15:00 グループミーティング		●17:20 退社

1日のスケジュール

中村さんのお仕事について聞いてみました!

いま携わっている業務について教えてください

現在は、管理用道路の発注と試掘坑掘削工事の現場管理業務に携わっています。

着工してから無事に工事が完了するまで、作業される方が作業しやすい環境を整えられるよう、日々現場に出向し、危険箇所の抽出・対策や安全の確認等を絶えず行っております。



いままで苦労した業務、これから挑戦してみたい業務はありますか?

苦労した業務については、工事の発注業務です。全く経験が無かったため、作成する資料や手続き方法等もわからなかったため、先輩に指導・助言をもらいながら行いました。今後は、様々な経験を積み、発電所建設に係る大きなプロジェクトを任せてもらえるよう頑張りたいと思います。

仕事を行う上でのやりがいは何ですか?

自分が設計した工事が、実際に現場で施工され、形になっていくことにやりがいを感じています。また、工事監理では協力企業さんと綿密な打合せや調整を通して、良い信頼関係を築き、協力しながら工事を進め無事完成したときには、大きな達成感がありました。

地域の皆さまへメッセージ

日頃より当社事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。現在は、建設工事は中断中ですが、一日でも早く建設再開できるよう、自分ができる仕事をしっかりとやりたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願



昼休みはフットサルを楽しんでいます

いいたします。

Q 試掘坑ってどんなものですか?

2019年1月から敷地内の地質および敷地内に活断層がないか確認するために掘っている縦と横の大きな穴のことです。地上からのボーリング調査だけではわからないこともあるため、実際に人が入れる坑道を掘って地中を詳しく調査しています。



試掘坑(横坑)内部の写真

Q 立坑の作業はどのようなものをしていますか?

現在(3月初旬)は、試掘坑に入るための直径約7m、深さ30mの立坑を掘っています。

「①発破※1、②土砂撤去、③壁の補強※2」を繰り返しい、数回に分けて、30mの巨大な穴を掘っています。



※1 発破(岩や硬い地盤を壊すため火薬を使って割る作業)用のダイナマイトを並べています



※2 壁を補強するためのボルトを入れる穴を掘っています

上司からメッセージ

土木設備グループマネージャー 水上さん

コミュニケーション能力も高く、人の心をつかむのが上手な中村さん。



与えられた業務でも、わからないことは先輩や協力企業さんに確認するなど、責任を持って業務を進めていく様子には感心します。発電所建設に向けて、これからも真摯に業務に取り組む姿勢を忘れずに、成長し続けることを期待しています。

地域の一員として

毎年さまざまな催しに参加し、地域の皆さまと交流を深めています!



HPでも公開中

◆10月15日◆

「関根水川目海岸清掃活動」



◆10月24日◆

「灯台クリーンアップデー」



◆10月26日◆

「東通村産業まつり」



◆11月8日・9日◆

「青森人の祭典『あおり下北うまいものフェア』」



◆11月29日・30日◆

「nooquオープニングイベント」



◆12月～2月◆

TEPCOふれあいくらぶ



◆2月3日・6日◆

「東通小学校 環境・エネルギー教室」



原子力クイズ ⑥

とじ込みのアンケートはがき又は二次元コードで応募してください。
回答は次号でお知らせします。



試掘坑ってなに？

試掘坑とは、地面に縦と横の大きな穴を掘って地中を詳しく調査するためのものです。建設工事を始める前に地中を確認することで、安全な設計や施工方法を定めることができます。

①



建設前

②



建設中

③



建設後

※上記写真はイメージです。実際の工事状況とは異なります。

クイズ

建設工事を安全に進めるために行う試掘坑掘削はどのタイミングで行うのが正しいでしょう。

- ① 建設前
- ② 建設中
- ③ 建設後

前号(2025年秋号VOL.48)の答え
問題「再利用できるプルトニウムと残ったウランを利用してつくる燃料を何というのでしょうか？」
▶答えは「**MOX燃料**」でした!

東通村を知りたい 「はぐくむ」人にクローズアップ!!地域で頑張っている方を紹介します。

今回は、2026年に青森県で開催される「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」の東通村デモンストレーションスポーツであるソフトバレーボールの村内チームの代表の方に取材させていただきました。

◆ソフトバレーボールってどんな競技ですか？

やわらかくて大きいボールを使って4人で行うバレーボールです。バドミントンコートと同じ大きさのコートで行い、バレー未経験者でも始めやすいスポーツです。

◆ソフトバレーボールの魅力や、楽しい所はどこですか？

バレーボールより球がやわらかく、コートも狭いので、小さい子や年配の方でも始めやすくて続きやすいのでたくさんの交流ができる場所です。また、近隣の地区で行われる試合だけでも年に10試合近くあるためたくさん試合の経験も積めて、上達を感じやすいのも魅力の一つです。

◆チームが結成したきっかけはなんですか？

最初は、地区ごとに一つチームがあるほど、盛り上がっていた人気スポーツでした。ですが、スポーツをやる人口も減ってきて、それぞれの地区からやりたい人が一つのチームにまとまったのがきっかけでした。いまのチームになって間もないころは、10人ほどのチームでしたが、今は未経験から始める人も増え、25人ほどまで人数が増えました。



◆みなさまへひとこと

毎週、水曜日と金曜日に東通村の体育館で活動をしています。

チームの半分は学生時代、バレー以外のスポーツをしていた方ですのでお気軽にご参加いただければと思います！11～12月にはどんちゃん祭りというソフトバレーボール大会を開催していて、2年連続100人越えの参加者がいます！1チーム6試合ほどあるため、たくさん体を動かせて、たくさんコミュニケーションを取ることが出来ます。友達や家族、職場の方などと誘い合って、ぜひ一度練習にいらしてみてください！



4ページ目の原子カクイズに答えて 景品をGETしよう！

とじ込みのアンケートはがき又はアンケート応募二次元コードよりご応募ください。抽選で20名様に『クルミツ子』もしくは『五家宝』をどちらか1つプレゼントいたします。また、ゆきしろみずに掲載する写真、イラストも募集しています。(東通村にちなんだもの) こちらも表紙の二次元コードをご利用ください。多数のご応募、お待ちしております!!

編集後記

今回のゆきしろみずでは、施設での取り組みや所員の仕事の様子などをお届けしました。普段なかなか知る機会のない現場の雰囲気や、少しでも感じていただけたら嬉しいです。これからもみなさまに楽しんでいただける広報誌を作りたいと思いますので、よろしくお願いたします!(畑中華音)

企画グループマネージャー
千葉さん

おすすめ! 「クルミツ子」



自家製キャラメルにクルミをぎゅっと詰め込んで、バター香る生地で挟み焼き上げました。三つの素材が組み合わさって、贅沢なおいしさに仕上がりました。

業務グループマネージャー
島田さん

おすすめ! 「五家宝」



江戸の昔からその製法を頑なに守り、今に伝える熊谷銘菓。良質の大豆、もち米をはじめ、原材料から自社工場で一貫する製造にこだわっている商品。栄養価の高い無添加、無着色の自然食品です。

公式ホームページでは「ゆきしろみず」のバックナンバーもご覧いただけます。詳しくは二次元コードからアクセス ▶▶▶

